

市立長浜病院は創立80周年

市立長浜病院 地域医療連携だより

令和6年12月1日号

No.237

理念

地域住民の健康を守るため、
「人中心の医療」を発展させ、
地域完結型の医療を推進します。

市立長浜病院

患者総合支援センター 地域医療連携室

救急告示病院 地域がん診療連携拠点病院 がんゲノム医療連携病院
地域医療支援病院 日本医療機能評価機構認定病院 厚生労働省臨床研修指定病院



謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当院の運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。12月の外来診察担当医師表を別添資料でお届けいたしますので、ご査収ください。 敬白

もっと市民に愛される病院へ 慢性心不全看護認定看護師の外来支援 そして地域と繋がる活動の紹介

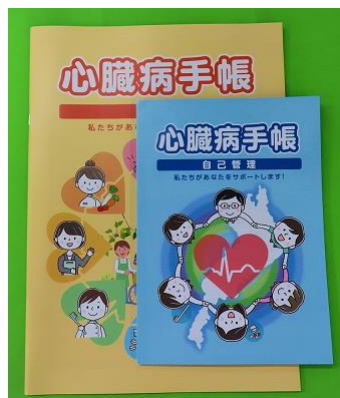
市立長浜病院 慢性心不全看護認定看護師 杉村 隆幸

我が国における心疾患の死亡数は癌に次いで第2位であり、この心疾患の内訳では半数近くを心不全が占めるとされています。心不全はだんだん悪くなり、生命を縮める病気であるとともに、再入院を繰り返すという問題があります。

このような問題を抱える心不全に対し、令和6年度の診療報酬改訂において在宅療養指導料の対象に退院直後の慢性心不全患者が追加となりました。退院直後とは退院後1ヶ月以内を指しており、退院後の外来受診の場を活かし、看護師による療養支援をすすめております（対象にはその他の条件と医師の指示が必要です）。療養支援の内容は、患者様が入院されていた病棟より継続看護（サイクルシート、心臓病手帳テンプレート活用）にて繋いでおり、外来においても切れ目のない支援を実践しております。



また、当院の心不全在宅療養指導の特徴としては、慢性心不全看護認定看護師に加え、外来看護と連携し心不全療養指導士が関わります。専門的な知識・技術の指導とともに、医師をはじめ多職種とも連携した支援を心がけております。



昨年度からは心臓デバイス（ペースメーカーなど医療機器植込み）患者様の支援にも活動を広げており、今後は外来だけでなく訪問看護をはじめ地域と繋がるチーム医療・心不全看護を実践していきたい所存です。今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

♥ ♥ ハートケアチーム ♥ ♥

当院では、循環器内科医師・看護師・理学療法士・薬剤師・栄養士・臨床検査技師・心不全療養指導士の多職種で構成するハートケアチームが活動しています。入院中の患者様の支援以外に、外来心臓リハビリテーションや退院後訪問を実施し、病院から地域へ繋げる活動を推進中です。

医師の異動(12月)

■着任(令和6年12月1日付)

ありません

■退職(令和6年11月30日付)

ありません

もっと市民に愛される病院へ 産前産後ケアステーション にじいろ

安心して子育てのできるまちづくりをめざして

市立長浜病院では、「産前産後ケアステーション にじいろ」を開設し、助産師がそのスキルを活かして地域住民に寄り添い、安心して子育てのできるよう様々なサービスの提供や支援活動をしています。

今回はその内容を紹介します。一つは、パパ向けの両親教室を開催し「集まれパパ 子育てを喜びに 一緒に学びましょう」をテーマに妊娠から出産後の体と心の変化や子育てに必要な育児体験を学んでもらっています。



個別相談 沐浴体験の様子

次に、産後ケア事業では、各市町と委託契約し、子ども(1才未満児が対象)とご両親を対象に産後の母体管理・授乳指導や育児指導、離乳食指導を行い、ゆっくりくつろげる環境の提供を行っています。また、流産後などの母親の心のケアを行っています。

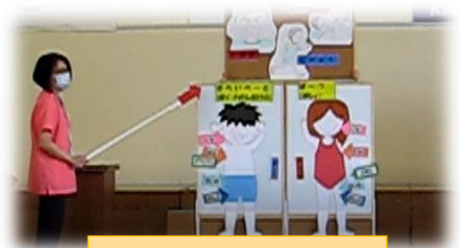
さらに、保育園児の性教育においては、長浜市内公立の保育施設すべての5歳児対象に「命って何?」「どうやって生まれてきたの?」「大切なからだ」をテーマとして興味を引くよう手作りの実物大イラストを用いてお話をし、とても好評を得ています。

このように経験豊富な助産師が、きめ細かに

育児支援活動に取り組んでいます。

次年度は、地域企業と連携して、ご両親が元気で楽しくお子様を育てられるよう連携企業専用相談窓口の開設などを考えています。

是非、多くの方々にご利用いただけるよう今後も努力をしていきますのでよろしくお願いいたします。



保育園での性教育の様子

問合せ・ご相談は、お電話でお気軽に ☎0749-68-2300(代表) にじいろ まで。

生涯教育研修会を開催しました

第14回化学療法研修会兼第343回開放型病床生涯教育研修会

令和6年11月7日(木)、神奈川県立がんセンター呼吸器内科医長の加藤晃史先生を講師にお迎えし、「肺がん薬物療法の進歩と、これからのがん診療のカたち」をテーマに標記研修会を当院講堂で開催しました。Zoomでの参加者を含め、48名と盛況な会でした。



参加者からは、『最先端のお話を非常に柔らかい語り口で丁寧に
ご解説いただいた』『チームで医療に取り組んでいく姿勢の重要性を改めて学べた』『自分のプライベートな生活を大切にしながら他職種とコミュニケーションをとっていくことが印象に残った』

『個人、チーム、組織がハッピーになるために一人ひとりが何をすべきかを学んだ』『大変熱心な先生のお話で、感銘を受けた』等々、

大変、有意義な研修会となりました。

来年も地域の医療関係等の皆様の役に立つ研修会の開催に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



編集後記

早いもので、今年もあと一ヶ月。今回の年末年始は、当院は9連休。私は1月6日に出勤できるか不安です。湖北医師会様による休日急患診療所運営、湖北歯科医師会様による歯科救急診療。湖北の医療はみんなで守られ安心です。